

# ご ぜ 瞽女文化 体験の旅

2017年 2月  
**4-5**  
土・日

上越高田〜くわどり

瞽女の足跡をしのぶ

瞽女唄と民俗行事



ご ぜ  
**瞽女  
ミュージアム高田**

瞽女資料と斎藤真一作品を鑑賞  
雁木町家で高田の暮らしを体感

**雪**

「ごぜさん」の思い出を訪ねて  
の高田「がんぎ」から



瞽女の門付け風景を再現



**2月4日 土 11:10 高田駅に集合**

桑取温泉 ♨️ 湯ったり村に宿泊

天林寺を  
見学

昼食

高田瞽女の  
門付け見学

散策

瞽女唄ライブ  
in 雁木町家

移動

瞽女唄ライブ  
in 茅葺き民家

夕食

**2月5日 日 17:00 高田駅で解散**

越後ときめき鉄道からJR北陸新幹線利用

朝ごはん  
里山風景

散策

民俗行事  
「馬」見学

瞽女の思い出  
昔話を聞く

昼食

移動

瞽女ミュージアム  
高田を見学

散策

小正月行事の  
**馬**

若い世代が復活した伝統行事を見学



萱葺きの古民家で

瞽女唄演奏会

温泉と郷土の食を

くわどり湯ったり村で

1泊4食 現地発着

募集 **25名**

参加費おひとり

**30,000円**

1室2名は+1,000円

2016年2月湯ったりの家にて  
©かみ越後山里ファン倶楽部



北陸新幹線 乗換  
高田駅に集合

東京駅 8:44発 はくたか555号 → 高田駅 11:04着  
東京駅 9:32発 はくたか557号 → 高田駅 11:57着



2017/冬  
替女文化体験の旅

東京・長野・金沢から 北陸新幹線 上越妙高駅下車 → えちごトキめき鉄道で、高田駅まで7分 高田駅改札口でお迎えます。

一日目の見どころ

替女のふるさと 越後高田 の城下町を感じる

長岡と高田の替女唄を聞く

\*1 「替女ゆかりの天林寺」から高田寺町へ  
曹洞宗の大龍山天林寺では、芸能の守護神である弁財天を本尊としてお祀りしています。歴代の高田替女たちは、毎年5月13日にここで「妙音講」を執り行いました。住職のお話を聞き、御大典の記念に高田替女組合が奉納した「打敷」も見せていただきます。高田寺町には67の寺院が立ち並び、城下の繁栄と平和を祈ってきました。親鸞聖人、日蓮上人、歴代城主にゆかりの深い寺も多く残っています。



昭和9年ごろの妙音講

\*2 料亭 長養館で会席膳  
創業明治25年。浄興寺大門通にある黒板塀の美しい数奇屋の料亭で、会席膳をいただきます。冬の庭木は見事なまでの雪囲いに守られて、雪氷の中でじっと春を待ちます。高田寺町の風物詩です。



長養館のおふく膳

\*3 高田の雁木を散策、替女の門付け風景を見学  
雁木は日本海側の豪雪地にみられた屋根付きの歩行路です。各地でその姿は消えていますが、高田には、今も総延長約1.6kmの雁木通りがあり、雪国の生活の知恵、助け合いの心の象徴として、生き続けています。当日は、雪国の防寒具である女性用の角巻やトンビを羽織り雁木のまちをご案内します。替女の門付け再現を見学、ミニライブもお聞きください。唄と三味線は高田の替女唄を受け継ぐ月岡祐紀子さんです。



葛の葉会の横川恵子さん

\*4 茅葺きの古民家で、替女唄演奏会  
桑取谷最奥の横畑集落には、西頸城型に分類される独特の民家があります。地元のNPO法人を中心に萱の葺き替えなどの修理を続けてきました。今回はそんな古民家のひとつ「ゆったりの家」で、長岡替女唄を継承する横川恵子さんの語りと三味線に耳を傾けてください。冬は雪が5mも積もる年もあります。道踏みや雪囲いなど、暮らしぶりがしのべれます。

二日目の見どころ

民俗の宝庫で、雪深き山里の恵みを堪能する

\*5 里山を五感で味わう冬の桑取谷  
この地域は春日山城に居を構えた戦国武将の上杉謙信公とのつながりの深い土地で、山道を越える旅人の往来も盛んでした。棚田の米作りも、日本海の恵みも、人々の暮らしの中で育まれてきました。素朴だけれど、豊かな村の暮らしに触れてください。



桑取谷の冬景色

\*6 桑取谷の小正月行事と替女の思い出  
頸城平野の西側には7つの谷筋が連続して「西浜七谷」と呼ばれてきました。この地域には今も多彩な小正月行事が伝えられています。この旅では古民家「ゆったりの家」で、若者たちが復活した横畑地区の「馬」と呼ばれる、田んぼの悪霊をはらう民俗行事を見学します。そして、往年の替女宿をしのびながら、地域の方から替女さんたちとの思い出話を伺います。

\*7 替女ミュージアム高田  
平成27年11月に「替女文化の拠点」を目標として、高田の雁木町家に小さなミュージアムを作りました。登録文化財の町家で、替女関連の資料と斎藤真一画伯の作品を展示公開し、週末を中心に多くの皆様にお越しいただいています。くつろぎの空間でゆっくりとお過ごしください。



「替女唄」©斎藤真一

\*8 斎藤真一と替女「池田敏章コレクション」  
画家の斎藤真一は、昭和40年に高田替女最後の親方であった杉本キイを知り、替女の生き方に深い感銘を受けました。池田敏章氏は、長年にわたり蒐集した斎藤作品と資料の大半を、替女のふるさと上越市に寄贈されました。本会では、多くの替女から斎藤画伯と池田氏に引き継がれた思いを受け継いでいくための活動の拠点として替女ミュージアム高田を運営しています。改修整備と作品や資料の展示にあたり、多大なるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

延長のご相談

冬の行事「レルヒ祭」と重なるため、宿泊施設は混み合います。連泊はお早めにご相談ください。

北陸新幹線 上越妙高駅  
東京方面乗継時刻

高田駅 上越妙高駅(大宮・上野停車) 東京駅  
16:42発→17:13発(はくたか570号) →19:12着  
17:16発→17:57発(はくたか572号) →20:00着  
18:49発→19:13発(はくたか574号) →21:16着

- お問い合わせ・申し込み  
NPO法人 高田替女の文化を保存・発信する会  
〒943-0832 新潟県上越市本町七丁目3-22  
電話:025-522-3400 FAX:025-522-3143  
URL <http://www.takadagoze.info/>
- 主催 高田の文化遺産継承実行委員会
- 企画 ゆう・えんLLC  
〒110-0003 東京都台東区根岸5-19-10-405  
TEL&FAX 03-5824-5009 URL <http://yuen-net.com>
- 運営 (有)ワイトラベルサービス  
〒999-3422 上越市吉川区国田51 TEL&FAX 025-548-2902  
総合旅行業務取扱管理者 横田 力 新潟県知事登録旅行業第3-278

ご注意  
■この体験企画は、高田替女の文化を保存・発信する会の会員、及びそのご紹介者向けに、先着25名様としております。詳細につきましては、左記までお問い合わせください。天候や交通状況により、やむを得ず変更になる場合は、ご了承ください。また、モニターとしてアンケートをお願いいたします。  
■冬季は晴れていても雪道ですので、滑りにくい防水の履物をご利用いただき、注意深くお歩ください。

文化庁 平成28年度 文化遺産を活かした地域活性化事業

